

■ 法人の皆さまへのサービス

法人取引推進体制の強化

マーケティング体制の強化

中堅・中小企業のお客さまのニーズに沿った商品開発やさまざまな経営課題への対応力強化を目的に、平成19年4月に「SME業務部」を「法人マーケティング部」へ部名を改称し、マーケティング体制の強化を図りました。法人マーケティング部では、ビジネスマッチングを通じた事業拡大のサポートを行うグループや、病院、学校などの経営課題に専門に対応するグループを新たに設置し、中堅・中小企業のお客さまに対する幅広いソリューションを行っています。

成長マーケットへの取り組み強化

高い技術や革新的なビジネスモデルをもつベンチャー企業や成長企業のお客さまでは、昨今、資金調達ニーズの多様化が進み、融資と投資の両面での対応が不可欠と考えています。

平成16年4月に取り扱いを開始した成長性評価型融資「Vファンド」に加え、今般、エクイティ投資を通じた成長企業の育成・支援投資を強化すべく「投資営業部」を新設いたしました。グループ会社である「エヌ・アイ・エフSMBCベンチャーズ」も含め、成長企業の多様化する資金調達ニーズへ積極的な対応を行っています。

公共・金融マーケットへの取り組み強化

地域における公共団体や地域金融機関とのお取引を一層充実したものとするため、地方公共団体・中央官庁との取引を所管する「公共法人営業部」と地域金融機関との取引を所管していた「本店営業第六部」の機能を集約し「公共・金融法人部」を新設しました。

公共・金融法人部では、中央官庁・地方公共団体・地域金融機関との取引を通じて、地方における産業振興・民営化ビジネスへ積極的に取り組んでいきます。

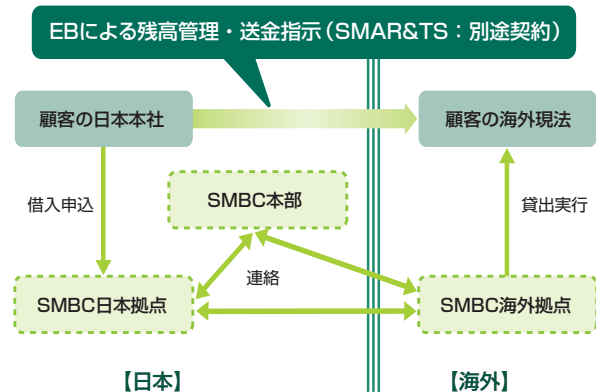
お客さまのグローバル化への対応

三井住友銀行では、大企業から中堅・中小企業にいたる多くのお客さまのグローバルな企業活動を積極的にサポートしています。

グローバルベースで高度な連結経営を行う大企業のお客さまに対しては、資金管理の効率化や財務面でのガバナンス強化等のニーズに対し、グループ企業間の資金管理や資金移動をシームレスに提供する国際CMSや複数国での借入枠を一つの契約にまとめたコミットメントラインといった先進的な商品の開発および提供に努めています。

また、中堅・中小企業のお客さまに対しては、海外進出前後における各種情報の提供やアドバイスに加え、日本国内で海外現地法人の資金調達関連手続きを完了できる「アジアビジネスローン」のご提案などにより、円滑な海外事業の展開に貢献していきます。

■ アジアビジネスローン スキーム図



環境ビジネスへの取組

SMFGでは「グループ環境方針」に基づき、①環境負荷軽減、②環境リスク対応、③環境ビジネスの3つを柱として環境配慮行動に取り組んでいます。

中核となる三井住友銀行では、平成18年2月より環境意識の高い中堅中小企業のお客さまに優遇金利でご融資する「環境配慮企業支援ローン」の取り扱いを開始しておりますが、平成19年1月には対象企業をビジネスセレクトローン等をご活用頂いているお客さまに拡大すると共に、環境認証の対象として地方自治体などが運営する認証を加えるなど、更に多くのお客さまにご利用いただけるようになり、平成19年3月末までの取組額は約100億円となっております。

また平成18年12月には主に環境ベンチャー企業を対象としたビジネスコンテスト「eco japan cup 2006」を環境省等と主催した他、19年3月には昨年に引き続きビジネスマッチングの場として「環境ビジネス交流会」を実施しました。今後も引き続きさまざまな面で環境に関わるお客さまのサポートをしていきます。



Topics

◆女性向け経営セミナーを開催

平成19年2月、「女性の起業と経営術を磨く」をテーマにセミナーを開催し、起業を目指す女性や起業間もない女性経営者など約350名が参加しました。

「時間管理」をテーマにした基調講演の他、実際の起業経験者に加え当行従業員も参加したパネルディスカッションでは、テーマの通り起業経験についてや、会社経営の魅力、ベンチャー企業をサポートする銀行の役割について語られるなど、大変好評でした。

セミナー後の懇親会にも多数の方に参加頂き、参加者同士で名刺交換が行われるなど、終始和やかな雰囲気で行われました。



コーポレート・アドバイザリー本部

三井住友銀行では、公開企業などを対象とした法人取引を強化する目的で、平成18年度期初にコーポレート・アドバイザリー本部（以下、CA本部）を設置しました。

CA本部は、業種ごとのグループ編成により業種別の知見・情報を集約し、法人部門および企業金融部門の営業店に加え、投資銀行部門や調査セクション等の各本部、更には大和証券SMBC等とも協働し、事業拡大や企業再編等、高度化・多様化が進むお客さまの経営課題にお応えし、企業価値向上に貢献することをミッションとしています。

CA本部では、業種横断的組織であることや法人部門および企業金融部門双方のお客さまを担当していること等の強みを活かし、さまざまなご提案を行っています。

平成19年度も引き続き各種ご提案を行っていくとともに、お客さまの経営課題の解決に繋がる総合的なソリューションの提供に努めていきます。

「チームアプローチ」イメージ図

